

赤十字NOW

千葉 | 2019 冬号 Vol.45

発行所/日本赤十字社千葉県支部 〒260-8509 千葉市中央区千葉港5-7 TEL 043-241-7531 FAX 043-248-6812



あなたの優しさをかたちに
献血で救える命



CONTENTS 2019 vol.45

2 3 特集

あなたの優しさを届ける
命をつなぐ献血

4 News&Report

- ・千葉県赤十字奉仕団
創設70周年記念大会を開催
- ・県内から赤十字ボランティア1,400人が参加
赤十字救急法フェスタ2018を開催

5 News&Report

- ・日本赤十字社・第2ブロック支部
災害救援訓練
2ブロック初の
原子力災害訓練に参加

- ・モンゴル青少年赤十字メンバーが来日
千葉県青少年赤十字メンバーと交流
- ・カンボジア、ミャンマーに救急法指導員を派遣
技術的な支援を実施

6 Information

- ・2/23(土) 成田赤十字病院
「ふれあい広場」を開催します!
- ・赤十字活動を「動画」で見ませんか!

特集

あなたの優しさを届ける 命をつなぐ献血



もしも、あなたの大切な人が病気や怪我をしたとき、輸血用の血液が足りなかったら・・・
現在、病気などで輸血を必要としている人は、1日平均約3,000人。輸血用の血液をいつでも十分に確保しておくためには、継続的な献血へのご協力が必要です。

献血は、輸血が必要な患者さんの命を救うために、健康な人が血液を無償で提供するボランティアですが、少子高齢化の影響などで、若い世代の献血者が減少しています。

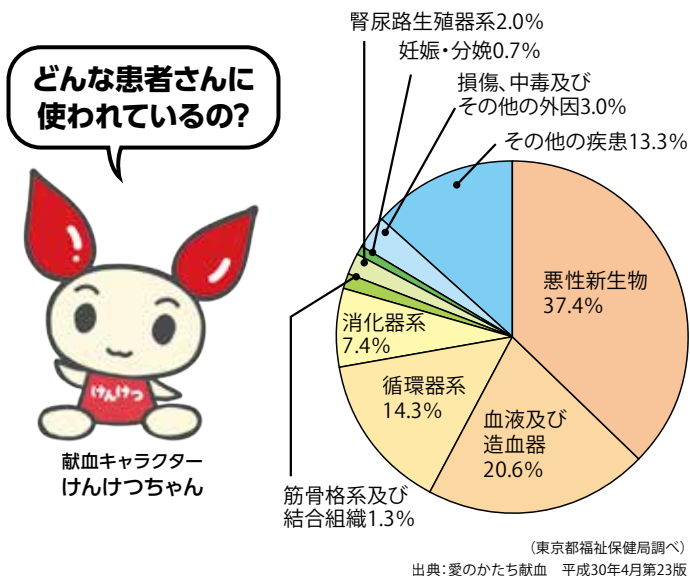
今月から「はたちの献血」キャンペーンがスタート。あなたも命を救う献血に協力しませんか。

どうして献血が必要なの？

輸血というと不慮の事故などをイメージしますが、実は血液製剤の多くは、がん(悪性新生物)などの病気の治療に使われています。また、使用する人の約85%は50歳以上の人です。

医学が進んだ現在でも、血液は人工的に造ることも長期保存することもできません。このため、患者さんに血液を安定してお届けするためには、年間を通じて献血のご協力が必要なのです。

疾病別輸血状況(2016年 東京都)



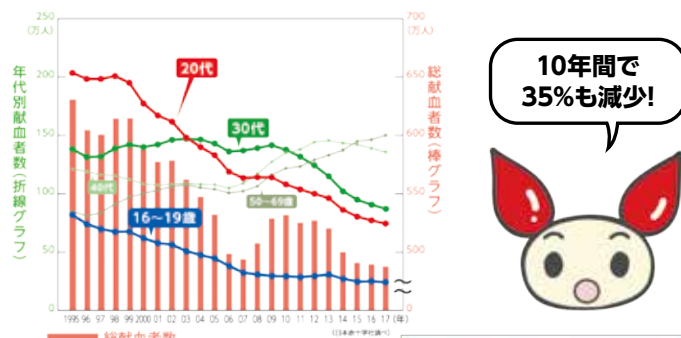
輸血用血液製剤の多くは、がん(悪性新生物)の患者さんの治療に使われています。

若者の献血者が減少しているの?!

10～30代の献血者数は、2008年は約284万人、2017年は約186万人と、この10年間で35%も減少しています。

少子高齢化が進み、このままのペースで若者の献血者数が減少すると、輸血用の血液が不足して必要な時に輸血できなくなるおそれがあります。

年代別献血者数推移(1995年～2017年)



「はたちの献血」キャンペーンにご協力を!

献血者が減少しがちな冬期に、新たに成人を迎える若者を中心に、献血へのご協力をお願いするキャンペーンを1月から2月にかけて実施しています。

県内6か所にある献血ルームや献血バスで、ぜひ、献血にご協力ください。



キャンペーンキャラクターはアイドルグループ「乃木坂46」



学生献血推進協議会のクリスマスキャンペーン

少子高齢化が進む中、将来の輸血医療を若者が支えていることがとても大切です。これからも、若い世代にもっと献血に協力してもらえようという思いで取り組んでいます。

皆さんは、16歳から献血ができることをご存知ですか？ 私たちは、同世代の若者に「献血について」知っていただくことを目的に、協議会の仲間で献血イベントを企画立案して年数回キャンペーンを行うほか、献血の勉強会などを開催しています。



千葉県学生献血推進協議会
会長 小松泰士さん
(日本大学3年生)

**献血を若い世代に
広めていこう!**



安全な血液を迅速にお届けしています!

献血いただいた血液は、精密な検査後に血液製剤となり、適切に保管され、365日24時間体制で医療機関に届けられます。

献血

献血の種類には全血献血と成分献血(血漿・血小板)があり、1回献血量は、200mLと400mLがあります。

献血いただく方の健康を守るため、様々な採血基準があります。



検査

献血された血液は製造所へ送られ、血液型検査、感染症検査、生化学検査、核酸増幅検査などを行い、血液の安全性を検査します。



製造

検査に合格した血液のみが、輸血用血液製剤(赤血球・血漿・血小板・全血)として製造されます。



保管

各血液製剤に最も適した条件(保存温度など)で、血液センターの冷蔵庫や冷凍庫で保管されます。



供給

医療機関からの要請が入り次第、血液センターから迅速に供給されます。



輸血

患者さんの怪我や病気の治療に日々使われています。



「献血」の写真を除く上記5枚の写真の出典:愛のかたち献血 平成30年4月第23版

What's KENKETSU?

献血のことをもっと教えて



Q1 何歳から献血できるの?

200mL全血献血は男女とも16歳から、400mL全血献血は男性は17歳、女性は18歳からできます。

また、成分献血は男女ともに18歳からできます。

Q2 献血して病気が感染したりしないの?

献血針や献血バッグは滅菌済みの新品で、一人ひとり新しいものを使用しますので、病気が感染する心配はまったくありません。

Q3 大切な血液をあげても大丈夫?

体内の血液の15%が失われても問題ないと言われており、体重50kgでは約500mLの血液に相当します。ですから、400mL献血をしても問題はありません。

Q4 なぜ400mL献血が必要なの?

たとえ血液型が同じでも、複数の献血者の血液を合わせて輸血するほど、副作用(発熱、発疹など)発生の可能性が高くなります。患者さんへの負担を軽減するために、400mL献血へのご協力をお願いしています。

Q5 血液の有効期間はあるの?

血液製剤の有効期間は赤血球が21日間、血小板は4日間しかなく、長期保存ができません。このため、継続的に献血にご協力いただくことが大切なのです。

Q6 献血にかかる時間はどのくらい?

受付から採血後の休憩までかかる時間は、400mL全血献血の場合は約40分。実際に針をさしている時間は10～15分です。わずか40分で助かる命があります。

クックパッドはじめました!



千葉県赤十字血液センターでは、鉄分豊富な食材を使った貧血を防ぐメニューを発信するために、料理レシピサイト「クックパッド」にキッチンを開設しました!

季節に合わせたおすすめメニューなどを掲載していきますので、ぜひチェックしてください。

cookpad



献血ルームの詳細や献血バスの運行予定、各イベント、血液に関する情報については、千葉県赤十字血液センターのホームページをご覧ください。

千葉県赤十字血液センター 献血

検索

問合せ先

千葉県赤十字血液センター 推進課
TEL:047(457)0711

千葉県赤十字奉仕団 創設70周年記念大会を開催

11月13日(火)に千葉県文化会館で千葉県赤十字奉仕団創設70周年記念大会が開催され、県内の赤十字奉仕団約1,800名が一堂に会しました。

プロローグでは、奉仕団のご寄付で作製したDVD「ちばの赤十字と奉仕団のあゆみ」を初披露。

第一部の記念式典では、森田健作支部長の式辞のほか、奉仕団活動にご貢献いただいた個人2,678名、団体42団体の代表者への表彰が行われました。



支部長の森田知事から感謝状を贈られる受章者代表

記念講演や奉仕団交流会を開催

第二部では、「～人生100年 支え方、支えられ方～」と題し、東京家政大学名誉教授の樋口恵子氏による記念講演が行われ、第三部は各奉仕団がそれぞれの活動をPRする奉仕団交流会が開催され、にぎわいを見せました。



家族・血縁が無くても支えあう社会について樋口恵子氏が講演



各ブースで活動をPRした奉仕団交流会

千葉商吹奏楽部の演奏に大きな拍手

エピローグでは、千葉商業高等学校吹奏楽部による演奏が行われました。迫力のある演奏や客席を使ったエネルギッシュな歌やダンスに、客席から大きな拍手と歓声が送られ、会場は大いに盛り上がり、大会は幕を閉じました。



千葉商業高等学校吹奏楽部による演奏やエネルギッシュな歌とダンス

県内から赤十字ボランティア1,400人が参加

赤十字救急法フェスタ2018を開催

10月11日(木)に千葉県総合スポーツセンターにおいて、赤十字救急法フェスタ2018が開催されました。このフェスタはいざという時に活かせる救命・応急手当の知識・技術の向上を図るために実施しており、今年は県内の赤十字ボランティア約1,400人が参加しました。

救急法コンテストでは、1チーム5名で三角巾を使って体の5部位の包帯法を行い、その技術を競い合いました。参加者は真剣な表情で競技に取り組み、観客席からは大きな声援が送られていました。

このほか、AED体験コーナーやレクリエーションなどが行われ、盛況のうちにフェスタは終了しました。

また、当日は9月に発生した北海道胆振東部地震義援金の受付を行い、122,718円のご協力をいただきました。



日赤本社・第2ブロック支部災害救護訓練 2ブロック初の 原子力災害訓練に参加

原子力事業所の事故を想定

平成30年11月4日(日)、茨城県トラック総合会館(水戸市)において、日本赤十字社本社・第2ブロック(1都8県)支部と隣接する福島県支部合同の災害救護訓練が実施されました。

訓練は、茨城県内の原子力事業所で火災が発生し、作業員が汚染・負傷、放射性物質が放出されたとの想定で実施。原子力災害への対応訓練は2ブロックとしては初めてです。

成田赤十字病院から救護班が参加

訓練には、日赤のほか茨城県や消防、保健所、日本原子力研究開発機構など約300名が参加。

千葉県支部からは、成田赤十字病院の医師、看護師、放射線技師等による救護班が避難所救護訓練に参加し、放射線量検査で汚染の有無が確認された住民の健康診断や応急処置、こころのケアなどを行いました。

被ばく医療の対応を確認

緊急被ばく医療処置訓練では、防護服の着脱や被ばく患者の汚染検査、除染作業、火傷の治療などを実施。

汚染の拡大を防ぐために細心の注意を払う対応について、参加者全員で確認しました。今回の訓練は、原子力災害時の対応や連携について多くを学べた訓練でした。



避難所に訪れた住民の放射線量検査(スクリーニング)



住民の健康診断や応急処置



被ばくして負傷した
作業員の治療(除染作業)



防護服の着脱訓練

モンゴル青少年赤十字メンバーが来日 千葉県青少年赤十字メンバーと交流

青少年赤十字国際交流事業として、11月17日(土)から22日(木)にかけて、モンゴル青少年赤十字メンバー2名が千葉県支部を訪れました。

モンゴルのメンバーは「青少年赤十字の集い」に参加し、一緒に救急法の練習やコンテストに参加。

県内青少年赤十字メンバー宅にホームステイし、千葉市・八街市の中学校での授業体験や青少年赤十字メンバーとの交流のほか、赤十字奉仕団とも交流を深めました。



東日本大震災被災地(旭市)を訪問した
モンゴル青少年赤十字メンバーと赤十字ボランティア

カンボジア、ミャンマーに救急法指導員を派遣 技術的な支援を実施

日本赤十字社では、カンボジア、ミャンマー、東ティモール赤十字社に対して、救急法などの講習普及支援事業を行っています。

千葉県支部からは、3か国への資金援助に加え、カンボジア、ミャンマー赤十字社に救急法指導員を派遣。現地の指導員研修会に参加し、技術指導や助言などを行いました。



現地で技術指導を行う救急法指導員
(左:カンボジア赤十字社、右:ミャンマー赤十字社)

2/23(土) 成田赤十字病院 「ふれあい広場」を開催します!

成田赤十字病院では、病院の活動と役割を知っていただき、地域の皆さまと交流を深める機会として、「成田赤十字病院ふれあい広場」を2月23日(土)に開催します。

毎年多くの方にご来場いただいております、今年で6回目の開催となります。

いろいろな体験コーナーやイベントを実施しますので、ぜひ、ご家族・お友達と一緒にお気軽にお越しください。

日 時 平成31年2月23日(土)
10時～15時

会 場 成田赤十字病院

参 加 費 無料

予定しているイベント

- ・院内探検ツアー
- ・院長と一緒に医師体験
- ・看護部長と一緒に看護体験
- ・薬剤師と一緒に薬が出来るまで体験
- ・赤十字救護員体験
- ・AED・心肺蘇生法体験
- ・義足歩行体験
- ・災害時炊き出し体験



※昨年度の開催状況

赤十字活動を 「動画」で見ませんか!

You Tube日本赤十字社公式チャンネルにおいて、日本赤十字社の様々な活動を配信していますので、ぜひご覧ください。

動画で見る赤十字活動

検索

○平成30年7月豪雨災害への対応

災害の発生時から、DMATや救護班、ボランティアの活動など、多岐にわたる活動を行いました。



○平成30年北海道胆振東部地震災害への対応

救護班の派遣やこころのケア、段ボールベッドの設置など赤十字の持てる力を結集し活動を行いました。



○パレスチナ・シリア難民への支援 ～レバノン中東地域代表部からの報告～

人道危機が多発する中東エリアにおいて、日赤が届ける難民たちへの支援について報告します。



facebookはじめました!

千葉県支部公式ページを開設しました。
千葉の赤十字活動の情報を発信していきますので、皆様の「いいね!」をお待ちしています。



活動資金 協力企業 (団体)の ご紹介

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただく活動資金に支えられています。赤十字のサポーターとして、活動を支えていただく「大きな力」となっています。ご協力、誠にありがとうございました。

※ 平成30年度第2四半期に千葉県支部へ直接10万円以上のご寄付をいただき、掲載をご了解いただいた法人(団体)のお名前をご紹介します。なお、千葉県支部ホームページにおいてもご紹介しています。(敬称略・五十音順)

医療法人社団青峯会 医聖よろずクリニック(市川市)

株式会社京葉銀行(千葉市中央区)

伸和ピアノ株式会社(千葉市花見川区)

一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 千葉県支部(千葉市美浜区)

小澤土地家屋調査士事務所(柏市)

篠塚医院(市川市)

有限会社なりたけ(千葉市花見川区)

株式会社真野工業(木更津市)